

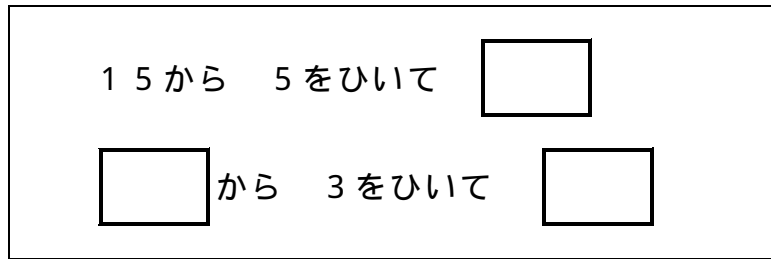
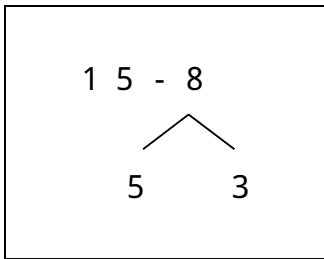
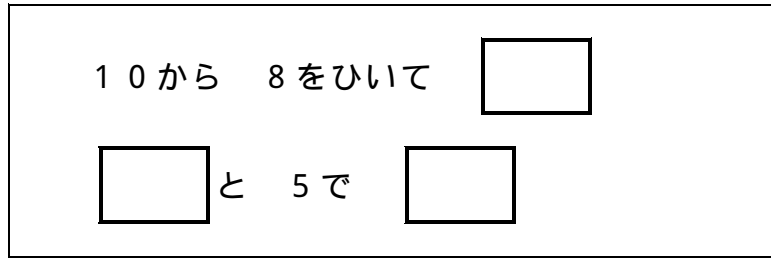
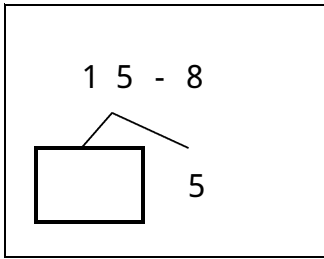
1年

# ひきざん(2)

1ねん( )くみ( )

① に あう かずを かきましょう。

$15 - 8$



② ひきざんを しましょう。

$11 - 6 = \square$

$12 - 8 = \square$

$13 - 4 = \square$

$14 - 7 = \square$

$15 - 6 = \square$

$17 - 9 = \square$

③ こうえんで こどもが 16にん あそんでいました。そのうち 7にん かえりました。こどもは なんにん のこっているでしょう。

しき

こたえ

# 1年

# ひきざん(2)

1ねん( )くみ( )

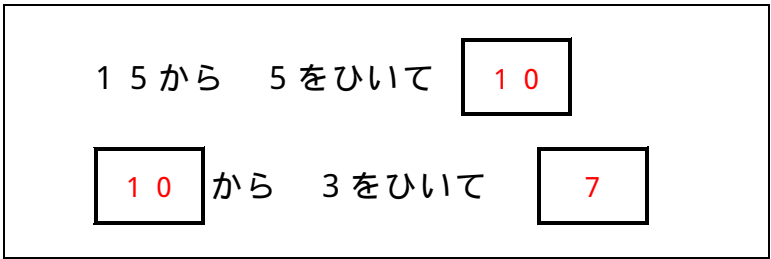
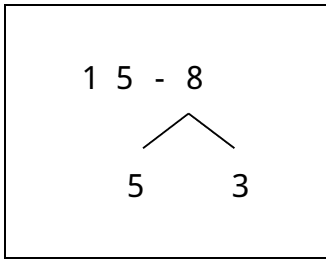
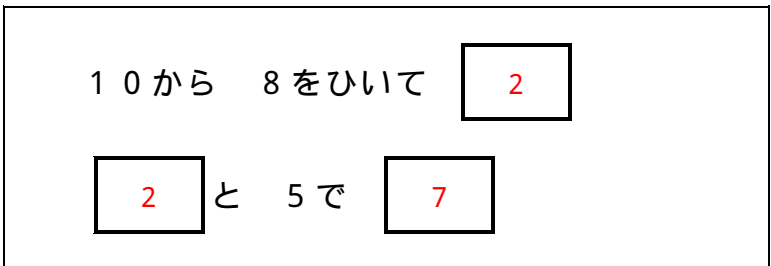
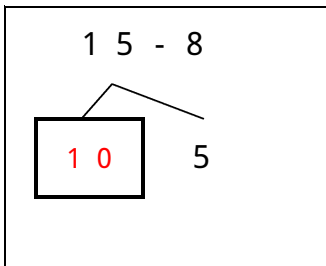
1 に あう かずを かきましょう。

【知識・理解】「繰り下がりのある計算の仕方を理解している。」

B : が間違わずにできる。

A : 全問間違わずにできる。

$15 - 8$



2 ひきざんを しましょう。

【表現・処理】「(十何) - (1位数)で、繰り下がりのある計算ができる。」

B : ~ の問題のうち、5問以上できる。

A : ~ の問題が間違わずにできる。

$11 - 6 = 5$

$12 - 8 = 4$

$13 - 4 = 9$

$14 - 7 = 7$

$15 - 6 = 9$

$17 - 9 = 8$

3 こうえんで こどもが 16にん あそんでいました。そのうち 7にん かえりました。こどもは なんにん のこっているでしょう。

【考え方】「適用題を式表現して、10といくつという数のしくみを用いて計算できる。」

B : 計算ミスはあっても、式表現ができています。

A : 問題が間違わずにできる。

しき

$16 - 7 = 9$

こたえ

9にん

